

学校だより

NO 7

令和4年6月10日発行



倉中だより

伊勢市立倉田山中学校

神田久志本町 1645-2

校長 金森 晃生

電話 22-9415

FAX 22-2198

E-mail

[kuratayama@jr.ise-](mailto:kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp)

[mie.ed.jp](mailto:kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp)

学校教育目標「心やさしく、思いやりの心を持ち、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

◇修学旅行 ～和歌山・東紀州～◇

5月25日（水）～27日（金）に、令和4年度の修学旅行に行ってきました。これまでの2年間は、新型コロナウイルスの影響で、行き先を和歌山・東紀州に変更し、1泊2日の旅行でした。今年度は、行き先こそ和歌山・東紀州のままでしたが、感染状況を考え、2泊することができました。旅行に関しては、昨年度から準備をし、感染状況を確認しながら、旅行内容はギリギリまで検討した上で、安全を第一に考え、計画を立てました。

25日（水）天候は晴れ。朝から暑い日になりましたが、吉永さん（5組）の司会で、結団式を行い、私から「みんな楽しく、思い出をたくさん作ってください」と話し、そのために、①時間を守る ②思いやりの心を意識することをお願いしました。その後、旅行業者や写真屋さんなどを紹介し、竹谷さん（3組）のあいさつの後、出発しました。



バスの中は、マスク着用、お菓子も黙食。少し窮屈ではありましたが、最初の見学

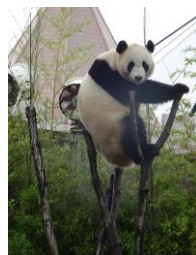
地「鬼ヶ城」に到着しました。その後、和歌山県に入り、三重県とは異なる太平洋を見ながら、昼食場所である「クジラの博物館」に入りました。ここではイルカショーを見たり、クジラについて学びました。次に「那智の滝と熊野那智大社」を見学しました。ここでは大自然の滝と、山上の神社へは、467段の階段を上りました。中には一度



お参りし、一旦降りた後再度階段を上った生徒もいました。この日は、たくさん歩いた1日でした。かつうら御苑に到着後、おなかをすかせた一行は、夕飯を食べ（ご飯を8回もおかわりする人も）、入浴と自由時間でした。入浴は大浴場が勝浦の温泉で、海に面した露天風呂にも入ることができました。（時間によっては大雨に見舞われました）22時30分に消灯し、次の日に備えて、しっかり？睡眠をとりました。



26日（木）、2日目は天候は曇り。昨日よりは少し涼しく感じました。朝食後、ホテルを出発し「橋杭岩」へ。太平洋の荒波によって、浸食された岩々が橋桁のように、連なった大自然の風景を堪能しました。その後「アドベンチャーワールド」に向かいました。雨が心配でしたが、一時降ったものの、曇り空で過ごすことができました。入場者もそれほど多くなく、スムーズに活動できました。パンダも公開されており、竹を食べる姿や、走る姿も見ることができました。お土産など買い物をする時間もあり、比較的ゆっくり過ごしたアドベンチャーワールドでした。この日は、もう1つ太平洋の自然を味わうために「三段壁」に立ち寄りしました。三段壁は、平安時代の源平の合戦で、熊野水軍が船を隠したと言われる、海食の



26日（木）、2日目は天候は曇り。昨日よりは少し涼しく感じました。朝食後、ホテルを出発し「橋杭岩」へ。太平洋の荒波によって、浸食された岩々が橋桁のように、連なった大自然の風景を堪能しました。その後「アドベンチャーワールド」に向かいました。雨が心配でしたが、一時降ったものの、曇り空で過ごすことができました。入場者もそれほど多くなく、スムーズに活動できました。パンダも公開されており、竹を食べる姿や、走る姿も見ることができました。お土産など買い物をする時間もあり、比較的ゆっくり過ごしたアドベンチャーワールドでした。この日は、もう1つ太平洋の自然を味わうために「三段壁」に立ち寄りしました。三段壁は、平安時代の源平の合戦で、熊野水軍が船を隠したと言われる、海食の



断崖絶壁。エレベーターで海面近くまで降り、洞窟を見学しました。この日も、たくさん活動し、2日目のホテルに向かいました。マリオットホテルに着くなり、雨が強く降りました。夕飯は洋食中心で、ここでもご飯をおかわりする姿がたくさん見られました。この日はさすがに疲れていたようで、割と早くに寝付いたようでした。



27日（金）、最終日は朝から晴れ、風も思ったより強くなく、まずは「千畳敷」に行きました。ここも自然の力を感じることができる、浸食によってできた、畳千畳はあろうかという、広い岩場でした。大自然を満喫した後、コース別体験学習に向かいました。体験のコース別にバスに乗り込み、6つの体験に行きました。それぞれ、お土産があったり、海の生き物を観察したり、釣りでは8匹もの釣果があった人もいました。また、コースによっては「円月島」（フランスの凱旋門のように、島の真ん中に空洞があり、夕日その空洞から見るができる）を見学することもできました。



買い物をし、最後の食事をいただき、いよいよ最終見学地「潮岬」に向かいました。潮岬は、残念ながら、滞在時間が短かったのですが、本州最南端、水平線が丸く見え、地球が丸いことが確認できました。（生徒のみなさんは確認できましたか）



全ての行程を終え、予定より到着が遅れましたが、倉田山中学校に帰校しました。残念ながら、解団式は30日（月）になりましたが、事故やけがなく、無事に帰ることができました。



解団式では、阪本さん（1組）の司会で、先生からの感想や勢力さん（4組）の修学旅行を振り返ってのあいさつがあり、修学旅行団は解団しました。

解団式の前に、私から感想を話しました。この修学旅行中、結団式で話した①時間を守る ②思いやりの心を意識する事については、全員が実行してくれました。これだけの人数で行動し、時間に遅れる事が一度もなく、スムーズに活動できたこと、大変素晴らしいことだと思います。また、様々な場面で、他の人のことを考えて行動してくれたように思います。私は、事故やけがや大きなトラブルなく、大変素晴らしい修学旅行ができたこと、生徒のみなさんに感謝します。残念ながら今回、修学旅行に参加できなかった人もいます。でも、これからの中学校生活では、3年生149人全員の仲間を大切に、協力しながら有意義に過ごしてください。

～ 3年生の保護者のみな様へ ～

日頃は、倉田山中学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。また、検温、マスクの着用等、感染症予防対策にもご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

今回の修学旅行につきましては、大変心配される中、実施することができました。ご理解、ご協力いただきありがとうございました。これからも、3年生にとっては、進路選択などがありますが、お子様をしっかり支援していきたいと思っております。なお、13日（月）には進路説明会があります。

よろしくお願いたします。